

2014年薬学部第1問

1 次の問いに答えなさい。

- (1) 底面の半径が2で高さが h の円錐の体積と、半径3の球の体積が等しいとき、 $h = \boxed{\text{A}}$ である。
- (2) 2次方程式 $x^2 + 5x + 5 = 0$ の2つの解を α, β とする。このとき、 $\frac{1}{\alpha} + \frac{1}{\beta}$ の値は $\boxed{\text{B}}$ である。
- (3) 成功する確率が $\frac{1}{2}$ の実験を5回繰り返すとき、5回目の実験がちょうど3度目の成功となる確率は $\boxed{\text{C}}$ である。ただし、どの実験の結果も他の実験の結果に影響を及ぼさないとする。
- (4) 1辺の長さが6の正四面体 ABCD において、辺 BC を 1:5 に内分する点を P とするとき、 $\cos \angle APD = \boxed{\text{D}}$ である。
- (5) θ が $0 \leq \theta \leq 2\pi$ の範囲を動くとき、関数

$$f(\theta) = (1 + 2\cos\theta)(3 - \cos 2\theta)$$

の最大値と最小値を求めなさい。